

会議名	第1回（仮称）文化芸術ホール整備に向けた気運醸成事業支援業務委託 事業候補者選考委員会
開催日時	令和4年3月8日（火曜日）午前10時から11時まで
開催場所	港区役所9階 911会議室
委員	（出席者） 産業・地域振興支援部長 山本 睦美（委員長） 国際化・文化芸術担当課長 太田 貴二（副委員長） 文化芸術ホール参与 片山 泰輔（委員） 障害者福祉課長 小笹 美由紀（委員） 子ども家庭課長 白井 隆司（委員）
事務局	産業・地域振興支援部地域振興課文化芸術ホール整備担当
傍聴者	非公開のためなし
会議次第	1 副委員長の選出について 2 選考委員会選考スケジュール（案）について 3 事業候補者募集要項（案）について 4 採点基準表（案）について
配付資料	[席上配付] ・委嘱状 [事前配布] ・次第 ・資料1 事業候補者選考委員会設置要綱 ・資料2 委員名簿 ・資料3 選考委員会選考スケジュール（案） ・資料4 募集要項（案） 別紙1 仕様書（案） 別紙2 選考基準（案） 様式1～8 ・資料5-1 採点基準表（一次審査）（案） ・資料5-2 採点基準表（二次審査）（案）
会議の結果及び主要な発言	
委員長	1 開会 令和4年度（仮称）文化芸術ホール整備に向けた気運醸成事業支援業務委託 第1回事業候補者選考委員会を開会する。 選考委員の変更について、事務局より説明をお願いしたい。
事務局	選考委員の変更について、事務局より説明。
	（委員一同、異議なし）
委員長	各委員、簡単な自己紹介をお願いしたい。

	(各委員挨拶)
委員長	1 副委員長の選出について 委員長が副委員長を指名。
	(委員一同、異議なし)
委員長	2 選考委員会選考スケジュール(案)について 事務局より説明をお願いしたい。
事務局	資料3について説明。
委員長	資料3について、ご意見・ご質問等はあるか。
D委員	第2回と第3回の日程が近い点については、契約担当課に確認しているのか。
事務局	事前に契約担当課に確認した上で、各日程の設定をしている。
委員長	他にご質問等あるか。
	(委員一同なし)
委員長	3 事業候補者募集要項(案)について 4 採点基準表(案)について 相互関連事項のため、一括で審議を行う。 事務局より説明をお願いしたい。
事務局	資料4及び別紙2について説明。
委員長	事務局の説明について何か質問等はあるか。
A委員	①「アソシエート・リサーチャー(研究員)」という言葉の定義や説明について、補足説明が必要ではないか。 ②第二次審査の実施場所が「区役所」になっているが、今後の新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンラインとした方が良いのではないか。
事務局	ご指摘の2点について、追記する。
D委員	アソシエート・リサーチャー(研究員)の位置づけ及び期待する役割について、具体的な説明をお願いしたい。
事務局	仕様書2ページの「(3)リサーチの実施」に、詳細を記載している。 本事業の趣旨は、アソシエート・リサーチャーが、文化芸術を活用した港区の地域課題の解決に向けて各々の自由な発想でリサーチを行い、シンポジウム及びワークショップに反映させることである為、文化芸術による共生社会の実現に興味を持ち、関連する分野で企画・制作・調査研究・創作等の経験や実績を有する人と位置付けており、委託事業者が持つ専門性を生かすことができる人材を期待している。
B委員	「アソシエート・リサーチャー」は、主に大学などのアカデミックな分野で使われており、明確なレベル分けがある研究員とは異なる。 文化芸術分野の研究に従事している人であれば、求められていることが理解できるが、一般的には伝わりにくく、注釈をつけることを検討してはいかがか。
事務局	ご指摘の点について、検討する。
E委員	補足資料について、10枚以内と記載があるが、各々の様式ではなく、全体

	で10枚以内との認識でよいか。
事務局	認識通りである。
D委員	補足資料は各様式につきA4で1枚とした方が、ポイントを絞って採点できるのではないか。
委員長	補足資料については、各様式につきA4で1枚、全体で10枚以内とする。
	(委員一同、異議なし)
D委員	片面か両面かについても予め指定した方が良いのではないか。
委員長	片面のみ記載としてはいかがか。
	(委員一同、異議なし)
D委員	A4に収まらない企画提案の想定はあるか。
B委員	企画実施、体制、進行管理等分野ごとに分かれており、A4 1枚で十分に提案可能であり、想定は必要ないのではないか。
	(委員一同、異議なし)
事務局	様式3は事業実績を記載するものであり、記載件数の多さが高得点につながることも考えられるが、枚数制限は必要か。
B委員	様式3は、団体の情報であり、枚数制限は特に必要ない。
委員長	他にご意見、質問等はあるか。
事務局	オンラインでの選考を追加することについて、社会情勢を踏まえた上で、事務局が方法を決定するという認識でよいか。
A委員	認識通りで問題ない。 新型コロナウイルス感染症の感染状況次第によって、オンラインでの選考が適切だと考える。その判断が適宜出来るような形にしておくべきである。
B委員	事業者及び審査委員についても、新型コロナウイルス感染症の感染者及び濃厚接触者になる可能性があり、オンライン選考についても想定しておくべきである。
事務局	オンライン実施の場合、利用可能なツールが限定されるため、事業者の名前が見えてしまうというリスクについても想定の上、準備を進めていく。
委員長	その他ご意見・ご質問等あるか。
	(委員一同なし)
委員長	4 採点基準表(案)について 事務局から説明をお願いしたい。
事務局	事務局から様式及び資料5-1、5-2について説明。
委員長	様式及び資料5-1、5-2について、何か質問等あるか。
D委員	第二次審査をする際のプレゼンテーションについて、どのような形を想定しているのか。
事務局	新しい資料の提供については受けない形を想定しているが、各委員のご意見があればうかがいたい。
B委員	今回は一次審査と二次審査の間隔があまりないため、最初に書類で提出して

	いただいたものを改めて口頭で説明していただくのが良い。情報量は変わらないが、提出された書類に記載された内容について、どの程度考察されているものか判別することが可能である。
委員長	最初に提出された資料について説明していただき、評価していくということによろしいか。
	(委員一同、異議なし)
事務局	プレゼンテーションについては、新たな資料は必要ないことを明記した方がよろしいか。
C委員	明記した方が良い。
事務局	了承した。
委員長	他に、何か質問等あるか。
	(委員一同なし)
委員長	予定された議題は終了した。 最後に連絡事項について、事務局から説明をお願いしたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各委員への採点表及び応募書類の送付について（4月6日）</li> <li>・各委員の採点票提出締切日（4月13日正午まで）</li> <li>・第2回選考委員会について（4月15日（火）午後1時15分から）</li> </ul>
委員長	事務局説明について、何か質問等あるか。
	(委員一同なし)
委員長	以上で、「第1回（仮称）文化芸術ホール整備に向けた気運醸成事業支援業務委託事業候補者選考委員会」を閉会する。